



まくはり Baytown News

第 141 号(2009 年 2 月 1 日号)
幕張ベイタウンニュース編集局



舞台裏
もち米 96 キロを蒸す。



最後尾だよ！
アッという間に
すごい行列。



イケメン先
生もつく！
井上先生と鎌田
先生



親子でつく！



焼く！
今年は芋 270 キロを用意。

笑顔があちこちにほころんで
本日は餅つき日和



夢中で食べる！



お母さんたちは
まるめる！



上半身裸でつく！



友だちと食べる！



食べる！

すっかりベイタウンの恒例行事となった「もちつき会」が今年も青少年育成委員会と青少年相談連絡会の主催で 1 月 11 日(日)に開催されました。

進行統括は育成委員会レクリエーション部会長の田中さん。A3 用紙裏表いっぱい

に緻密な進行スケジュールを書入れ準備万端です。
もちつきの規模も年々大きくなってきており、去年は 800 人規模で用意をし、結果的に 200 人あまりも断ることになったので、今年は 1000 人規模とし、用意したもち米 96kg を 4 つの臼でそれぞれ 8 回搗きすべて完売しました。焼き芋用のサツマイモも例年より多い 270 kg のぞみました。

9 時からの整理券配布、10 時開始となっていました。8 時前から人が並び始め、配布開始時刻の 9 時には既に長い行列になっていました。イベントもこれだけの規模になると準備も大変で、各小中学校の保護者の会の父兄と、先生方など総勢 100 人以上の方が協力し、前日からもち米の下準備やお手伝いの人用の賄いを用意していました。

楽しそうな子どもたち(大人も)の笑顔を眺めると「もちつき会」がいつまでも受け継がれるベイタウンの伝統行事になって欲しいと願いました。【取材・文/金】

打瀬中アラカルト (12) ～クラブ編～

よく考えると部活動は不思議な場です。中学校で行われているのだから、明らかに教育の一環です。しかし、学習指導要領にも教育課程にも明確な位置づけがありません。つまり、教育課程外の活動という性格を持っています。したがって部活動は、ミニバスや少年野球のコーチを務めるお父さん方のように、顧問の先生の奉仕によって運営されているのです。ただ、お父さん方と若干違う辛い点は、お父さん方は仕事から離れ、子供たちとコミュニケーションをとることによってリフレッシュできるのに対し、教師は1週間途切れなく同じ子どもと向き合うため、仕事の延長のような気持ちになってしまうところです。大会は週末なので、強い部になるとまるっきり休みがなくなります。顧問のK先生は7週間休みがなく、栄養ドリンクを手放せませんでした。

もうひとつ辛いところは、全く経験のない部のコーチをしなければならない時が生じることです。通常、部活動顧問の人事は考慮されないもので、異動によって指導者がいなくなることがあるからです。これがシンドイ。だって想像してみてください。全く知らないスポーツなのにある日から「監督・コーチ?」。ゾっとするでしょう。でも部を潰すわけにいかない。出来る限り生徒の要望に応じてあげたい…。

こんなジレンマを学校はいつも抱えているのです。したがって指導者として至らない点もありましょうが、こういう状況の下、休みを返上して行っていますので、どうぞご理解ください。そして小学校社会体育のように、もっともっとご協力いただきたいと思います。

さて、常設ではなく年度単位で創設される「クラブ」というものが本校にあります。本年度は「地理」「書道」「文芸」「クッキング」の4クラブです。

「校長先生、ご相談が」と言って校長室に入ると、泉雄太君と戸嶋匠君が地図とにらめっこしていて“ギョッ”となります。「地理クラブ」の顧問は校長先生。部室は先生方もあまり入れない校長室だからすごい。3月に東京家政学院短大で行われる「フィールドワーク・イン・ジャパン」で、ベイトウンの医療機関の分布を地図上から分析した研究成果を発表するため、現在、頑張っています。

「クッキングクラブ」の横口真琴さん、亀井恵さん、高橋美紀さん。顧問は平澤義江先生。週1回調理室でお菓子作りの研究をしています。最近の力作はスポンジケーキを焼くところから始めたクリスマスケーキ。果物を使わなくてもおいしいケーキができました。今後は動きをてきぱきやって時間内にたくさん作れるようにしたいと抱負を語っていました。

「書道クラブ」の境澤奈佑子さん、金子梨蘭さん。文字を上手に書きたいと思って入りました。顧問は蓮真理先生。硬筆の練習帳を使って楷書の練習をしたり、消しゴムで篆刻(てんこく)を行っています。今後はボールペン字の上達を目指します。

「文芸クラブ」の岡田日向子さん、平井菜々海さん、橋本洋子さん、秦莉菜さん、木船水菜美さん。詩や小説の創作活動が大好きです。顧問は佐藤光枝先生。現在は週に2回、CP室で小説をパソコンに打ち込み、できた作品をお互いに鑑賞合っています。今後は完成した多くの作品を一冊の本にまとめたと思っています。

【打瀬中教頭 青木 一】



後列左：クッキングクラブ 後列右：地理クラブ
前列左：書道クラブ 前列右：文芸クラブ

コア文化振興基金がコンサートサポーターを募集

1月25日に行われた高木竜馬君のコンサートいかがでしたが。今回のコンサートには外部から音楽関係者など著名人も数人来ていたそうです。その彼らが驚いたのは若き天才竜馬君の演奏のほかにファツィオリという日本に4台しかないフルコンサートグランドピアノを市民の募金で買って、国内外の一流の演奏家を招いたコンサートを市民主催で開いていること。これは日本では非常に珍しいことだそうです。そう聞くと「やっぱりこのホールのコンセプトは間違っていないのか」となんだか嬉しくなります。

しかし、現在コンサートは年間2、3回がやっとです。都心のホールなら数千円もする演奏会が歩いて数分の距離で2千円程度で聞ける。もっと年間の回数を増やしてほしいという声をよく聞きますが、実はコンサートの開催には多くのボランティアの協力が不可欠です。

当日の会場の設営の他、数ヶ月前からはじまる広報物の制作やステージの運営など、現在の市民ボランティアの数だけではとても負担が大きいのが実情です。そこで今回ベイトウン・コア音楽ホール文化基金ではコンサートサポーター制度

をはじめることになりました。

あらかじめ登録いただいたサポーターの方々がコンサートごとに交代で運営することにすれば年間4回のイベントもできます。また同じ人が作業することになれば機材の傷みも少なくてすみます。ボランティアなので報酬はありませんが、コンサートごとに行われるリハーサルで直接演奏家と話す機会があるなど音楽ファンには見逃せない「役得」もあります。

また、サポーターとして登録いただいたスタッフには、コアに出演した演奏家が国内で行う演奏会のチケットを文化基金で購入し、無料で招待するという特典もあります。これは演奏家とコアの音楽ホールがコンサートが終わったあともつながりを持ち続ける手段になりますが、同時にベイトウンの音楽文化の向上に大きく寄与することになります。

このヒントをくれたのは実は昨年夏にヴァイオリン・リサイタルをコアで開いた黒川侑君。彼はこのベイトウン・コアでの演奏会は印象に強かったそうで、その後10月に行われた芸術劇場でのオーケストラとの共演にコアのスタッフを招待してくれました。今回はそれを制度化

して、文化基金の予算の一部で行おうというものです。是非多くの方のご協力をお願いします。

コア・文化振興基金サポーター募集要項
資格：ベイトウン在住の中学生以上の方（中学生も可能）
人数：15人程度
作業内容：コアで行われる文化振興基金主催コンサートの会場設営やステージの進行管理、ほか。

案内や連絡をメールで行うことが多いので、メールで連絡を取れることが望ましい。

連絡先：ymogaki@k4.dion.ne.jp（大垣）、mazmbtn@yahoo.co.jp（松村）



演奏会前のリハーサルの模様（昨年6月の黒川侑ヴァイオリン・リサイタルより）。演奏会とはちがった雰囲気味わえるのもサポーターならではの特典。

音楽祭に来ませんか？

3月19日(木)～21日(土)に美浜文化ホールで幕張美浜音楽祭、3月20日(金・祝)～21日(土)にベイタウンコアで幕張ベイタウン市民音楽祭を開催します。金曜～土曜は朝から晩まで、色々な演奏会が次々と開かれます。ゴールデンウィークに東京で開催されているラ・フォル・ジュルネみたいな、と言うと笑われてしまうかもしれませんが、音楽のマルシェ(市場)みたいに、自分の好きな音楽を見つけて、楽しんでいただければ、と思っています。

ベイタウン・コアが出来て7年、検見川浜に美浜文化ホールが出来て1年半が過ぎ、それぞれ、地域の音楽シーンの中で重要な役割を果たして来ました。音楽祭事務局スタッフも、アマチュアとして、舞台上に立って来ました。

これまで、プロアマさまざまな音楽家の人々と交流して来て、素晴らしい才能を持っていても、多くの人に演奏を披露する場が持たない場合があることを知りました。素晴らしいホールがあり、素晴らしい才能を持った人たちがいる。だったら、それを一人でも多くの人に聴いてもらう機会を作れないだろうか、というのが音楽祭を企画したきっかけです。ピアノ、弦楽器、管楽器、歌等、ソロリサイタルがあれば、オーケストラと共演する協奏曲の演奏会もあります。千葉出身の音楽家、ベイタウン在住の方も沢山出演します。将来有望な若い音楽家たちの活動も応援します。小さいお子さんにも音楽に親しんでいただけるように、親子コンサートも企画しました。

幕張美浜音楽祭のチケットは、2日間にさまざまなコンサートに入場できる共通券はわずか1000円でお求めいただけます。個別演奏会のチケットも2000円と破格の値段です。幕張ベイタウン市民音楽祭も、協奏曲を演奏する特別演奏会が2500円、その他の演奏会は無料で開放されています。是非ともチラシ・ホームページ等で演奏会の概要をご覧ください、足を運んでいただければ、と願っています。

幕張ベイタウン市民音楽祭のウェブサイト：<http://music.geocities.jp/dwhrb044/>

幕張美浜音楽祭のウェブサイト：<http://makuharimihamafestival.com/>



写真：両音楽祭に出演する瀬崎明日香さん(ヴァイオリン)、根津理恵子さん(ピアノ)

2月のコア・イベント

2/21
(土)

わくわくおはなし会 2月の常設おはなし会

時間：10:30～

場所：ベイタウン・コア 講習室(途中入場もできます)
年齢制限なし。予約は必要ありません、みんなで来てね。
今月も、楽しい絵本やゲームを用意しています。

おとうさん、おかあさんも、ぜひ一緒にどうぞ。

2/22
(日)

第70回ファツィオリの会

時間：9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア 音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」でのピアノ演奏、また他の楽器、歌やアンサンブルの演奏にもご利用いただけます。ご希望で非公開にもできます。申込みはいっぱいになり次第締め切らせて頂きます。最新のプログラム内容は<http://www.baytown.ne.jp/core/>をご覧ください。

申し込み締め切り：2月15日(日)

連絡先：TEL/FAX211-0350(須原)

2/28
(土)

寺子屋工作ランド

「紙コマをつくろう」

時間：9:30～

場所：ベイタウン・コア 工芸室

持ってくるもの：ハサミ、のり、じょうぎ、工作道具

参加費：50円(保険料)

0歳から学べる児童英語教室 神田外語キッズクラブ 大学教室

神田外語大学

人と人との「言葉のキャッチボール」を通して心の触れ合いを大切にしています。学んだ英語で自分の気持ちや考えを伝えることが出来、積極的にコミュニケーションが図れる『小さな国際人』の育成を目指しています。



無料体験レッスンのご案内

2月14日(土)・18日(水)・21日(土)

対象：0歳～小学4年生

*時間はお問合せ下さい。

*ご希望日の2日前までにご予約下さい。



いよいよ2011年より公立小学校で小学5-6年生で英語が取り入れられます。ますます、英語学習が必要になり、さらに低年齢化が進んで来る事が予想されます。キッズクラブでは、お子さまの発達年齢にあわせ、0歳から12歳までの一貫教育をしております。

【お申込み・お問合わせは】フリーダイヤル 0120-154-815

KIDS' CLUB

<http://www.kidsclub.co.jp>

info@kidsclub.co.jp

スズカケの実はいつ落ちる

夏にラジオ体操で1丁目公園の傍を通ったとき、街路樹のスズカケの木に実がたくさんついていた。そのスズカケの実が、この記事を書いている2月1日になってもまだ落ちないで沢山実を残している。ラジオ体操は7月下旬だったので、すっかり半年の間実をつけていたことになる。

そろそろ少しずつでも落ちる頃かと思って木の下の方をよく見ると、なにかムクムクとした綿毛に包まれたようなものが落ちていた。何かの種のように、ちょうどタンポポのように綿毛が風に吹かれて飛ぶような小さな種がいっぱい房になっている。

そうか、これがスズカケの実か。木になっている時は固いが、落ちて割れるところなのか。ベイタウンのような石畳の街路では実は落ちてそのままの形で居ることができず、すぐに飛んでしまうので気がつかなかったようだ。

本来自然の中では落ちた実がしばらくは木の葉や芝生の間でひっそりとあるのだろう。そう思うと街路樹として植えられたスズカケが少し哀れにも思えてきた。

本によるとスズカケは和名で、学名は「プラタナス」だ。スズカケと聞いて「名前は知っているが・・・」という人でも、プラタナスと聞けば「あああれか」と思い出す人は多いだろう。スズカケの実が全部落ちる頃ベイタウンには春が来る。



CANOVIANO
R I S T O R A N T E代官山「カノビアーノ」植竹隆政シェフフェア
～京野菜を味わうLOHASな10日間～

"自然派イタリアン"の巨匠『カノビアーノ』の植竹隆政シェフ。

京野菜の持ち味を最大限に生かしたシンプルな調理法と味付けの中に完璧なまでに計算されたお皿の上の"美味しい芸術"をプリフィクススタイルでご用意します。

2/6(金)～15(日)

シェフ来館日：2月6日(金)、14日(土)、15日(日)

ランチ	11:30a.m.～2:30p.m. ¥3,675～
ディナー	5:00p.m.～9:00p.m. ¥6,825～



予約制 50名

植竹シェフのクッキングデモンストレーション

2/14(土) 11:00a.m.～1:30p.m.

¥8,500[税・サ共]

ニューオータニクラブ・ニューオータニレディース会員料金

¥8,000[税・サ共]

自宅『カノビアーノ』の本格レシピを再現しませんか？

シェフ自ら"プリの炙りと聖護院大根のサラダ"、"真鱈と白子 下仁田ネギ、菊葉のスペグッティーニ"他、全3品をお客さまの目の前で実演。終了後は、当日のメニューをコース仕立てでお召し上がりいただけます。さらに、当日使用する京野菜を詰め合わせてプレゼントいたします。

【内容】 レシピ、講習、食事、京野菜詰め合わせ付

《ご予約・お問合せ》

イタリアンコンチネンタル マーレ デイ オータニ [1階]

TEL.043-299-1848

MARE DI OTANI
ITALIAN-CONTINENTAL

ベイトウン在住の皆さまだけの限定特典：『ベイトウンニュースを見た!』とご予約いただくと、ソフトドリンクを1杯サービス(ランチは平日のみ)

パティスリーSATSUKI

Valentine Sweets 2009

バレンタインスイーツ

発送もOK!!
インターネット予約
受付中

話題の"塩キャラメル"がアクセントになった『Valentine Macaron』はもちもちとした食感とチョコレートのパリッとした食感とが癖になる味。高級食材であるフランス産黒トリュフを刻み、チョコレートにたっぷり練りこんだ『黒トリュフショコラ』。甘いものが苦手な方にはビターテイストの『オレンジット』など…バリエーション豊富なバレンタインギフトをご用意いたしました。遠くのあの方へは全国発送(+¥900)を利用して日頃の思いを贈りませんか？



左：バレンタインマカロン
6個入 ¥1,890[税金共]
右：黒トリュフショコラ
5個入 ¥2,100[税金共]
200個限定
オレンジット
100g入 ¥1,575[税金共]

販売期間：2/14日(土)まで

※予約は引き渡し希望日の2日前(インターネット予約及び配送希望は4日前)まで。

販売時間：10:00a.m.～9:00p.m.

販売場所：パティスリーSATSUKI [1階]

《ご予約・お問合せ》

TEL.043-299-1639 [パティスリーSATSUKI直通]

インターネットでのご予約は www.newotani.co.jp/makuhari/Patisserie
SATSUKI

—— ベイトウン在住の皆さまには2つ以上で無料宅配付! ——

千羽鶴 特製 雅
春爛漫弁当ご予約
受付中

お花見や春のさまざまな慶事にぴったりの『春爛漫弁当～雅～』。"さざえの木の芽焼"や"菜花とぜんまいの胡麻和え"、"祭りちらし寿司"など…料理長が厳選した海の幸・山の幸をぎっしりと30品目盛り込みました。三段の引き出しを開けることに趣が異なる、まるで玉手箱のような特製手作り弁当をお楽しみください。もれなく、弁当1個につき1つ、シェフパティシエ特製の桜フィナンシェ付き!

販売期間：2/14(土)～4/19(日) ※除外日あり

お引渡し時間：11:30a.m.～1:00p.m.

場 所：日本料理 千羽鶴 [1階]

料 金：1名さま用 ¥3,900[税金共]

《ご予約・お問合せ》

TEL.043-299-1849 [千羽鶴直通]

TAKE OUT

ホテルニューオータニ幕張

千葉県千葉市美浜区ひび野2-2 TEL.043-297-7777 www.newotani.co.jp/makuhari/

The New Otani